

市民活動団体や住民組織、住民組織で構成された連合組織

市民活動団体や住民組織、住民組織で構成された連合組織、住民組織で構成された連合組織、住民組織で構成された連合組織

**ウォーキングのまち三原
推進事業提案団体を募集**

健康増進を目的に、ウォーキングイベントを実施する団体にウォーキングコースの整備・運営に必要な活動費を補助します。ウォーキングで三原のまちを元気にしましょう。

4月24日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

6月～12月の全6回
※いずれも9時30分～15時。
所本郷保健福祉センターなど
食生活を中心とした健康についての講義と調理実習
受講後に食育推進の活動ができる人

食生活改善推進員養成講座



子育て支援課(☎0848・67・6045)

【児童扶養手当(月額)】

	改定前	改定後
全部支給	42,910円	43,160円
一部支給	10,120～42,900円	10,180～43,150円

※2人目以降の加算額については市HPを参照。

【特別児童扶養手当(月額)】

	改定前	改定後
手当等級1級	52,200円	52,500円
手当等級2級	34,770円	34,970円

全国消費者物価指数の変動により、4月分から表のとおり改定します。

児童扶養手当・特別児童扶養手当の額が変わります



5月8日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

**連休の小児科
当番医院**



とき	ところ
4月29日(水) 9時～12時、14時～16時	わきた小児科(宮浦六丁目) (☎0848・67・7999)
5月3日(日) 9時～11時30分、13時～15時30分	三原赤十字病院(東町二丁目) (☎0848・64・8111)
4日(月) 9時～12時、14時～16時30分	興生総合病院(円一町二丁目) (☎0848・63・5500)
5日(火)・6日(水) 8時30分～17時30分	三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目) (☎0848・67・7040)

こんにちは

保健師です



赤ちゃんの泣く理由って何？

子育て世代包括支援センターすくすくには、出産や子育てに関する相談が年間約2千件寄せられています。最も多い相談は「赤ちゃんが泣きやまない」という相談です。

赤ちゃんは1歳を過ぎた頃から自我が芽生え、自分の思いが満たされないと大泣きをするようになります。泣き出しても慌てず、まずは赤ちゃんの気持ちを受け止めて優しく声を掛けてあげましょう。背中を軽くトントンしたり、散歩したりするのも効果的です。

いつもと泣き方が違うときは、体調が悪い場合もあります。不安に思うことがあれば、医療機関を受診しましょう。

泣く回数が多いと、保護者はイライラしたり、気分が落ち込みやすくなったりします。保護者自身も心身ともに健康で過ごすため、1人で悩んだり、自分を責めたりせず、すくすく(☎0848・67・6217)や地域の保健師に相談してください。

保健師 小林美和